

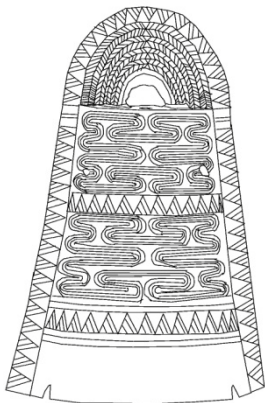
外縁付鈕2式 横型流水文 外2横流5兄弟

「外縁付鈕2式」 横型流水文 外2横流5兄弟

- 島根県 雲南市加茂町岩倉（加茂岩倉遺跡）31号鐸
- 島根県 雲南市加茂町岩倉（加茂岩倉遺跡）32号鐸
- 島根県 雲南市加茂町岩倉（加茂岩倉遺跡）34号鐸
- 鳥取県 岩美郡岩美町新井（上屋敷） 上屋敷鐸
- 兵庫県 神戸市灘区桜ヶ丘町（通称 神岡）桜ヶ丘3号鐸

- ☆島根県 雲南市加茂町岩倉（加茂岩倉遺跡）31号鐸 高さ 45.3cm
- ☆島根県 雲南市加茂町岩倉（加茂岩倉遺跡）32号鐸 高さ 45.3cm
- ☆島根県 雲南市加茂町岩倉（加茂岩倉遺跡）34号鐸 高さ 44.6cm
- 外縁付鈕2式 横型流水文 2区画 一对耳 島根県立古代出雲歴史博物館蔵
- ☆鳥取県 岩美郡岩美町新井（上屋敷） 上屋敷鐸 高さ 43.3cm
- 外縁付鈕2式 横型流水文 2区画 一对耳 京都国立博物館蔵
- ☆兵庫県 神戸市灘区桜ヶ丘町（通称 神岡）桜ヶ丘3号鐸 45.2cm
- 外縁付鈕2式 横型流水文 2区画 一对耳 神戸市立博物館蔵

A面



観察想像スケッチ

横型流水文のお手本のような銅鐸達です

鈕部分 鋸歯文 菱環部 A面×頂点からの  
綾杉文の連続 それ以降はダイヤ頂点

8列の4帯の綾杉文

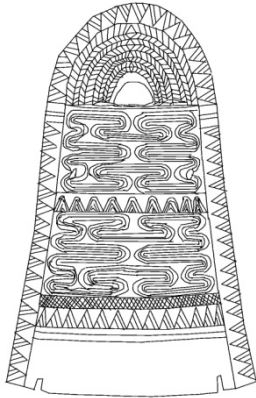
緒部 一对耳 鋸歯文はRで安定

横帯中帯は 鋸歯文

身の文様は 8c7x ザ・リュウスイモンです

下界線 3条

B面



鈕部分はほぼ AB面 同じ  
綾杉文が すべて ダイヤ頂点になっていることが違う  
身の部分  
8 c 6 xの流水文も同じですが  
横帯中帯が まず 違う  
通常の鋸歯文ではない さらにLR型の典型  
三角三重でもない 曲線三角4重鋸歯文  
直線ではなく 曲線 手書きとも言えます  
さらに下界横帯の上に 横帯下帯が存在し  
斜格子文が描かれている

鑿部を詳細に見るならば 鋸歯文の頂点が  
身の部分に接していない

大きな疑問点は 加茂岩倉31・32号には  
X刻印がされているのに 34号にはない  
ということは  
X刻印と同範銅鐸は 関係が無いということなのか